

# 佐屋地区北部に避難場を

柚木、内佐屋地域には公共施設もなし

市は平成23年5月に防災コミュニティセンター整備計画で「佐屋地区北部（柚木、日置、内佐屋）地区」は、避難所が充足されていない1番の地域と認め、防災コミュニティセンターの建設を位置付けました。ところが、西保地区の建設の後いまだに進んでいません。河合かつぺいは、建設を促進させます。

## 河合かつぺいの提案

**一日でも早く市計画の  
「防災コミュニティセンターの建設」を**

柚木町には、公共施設はなく、避難する高い建物もありません。

河合かつぺいは、市の計画どおり、柚木町、日置町など佐屋地区北部に防災コミュニティセンターの建設計画をすすめます。



柚木町 男性

東日本大震災から2年が過ぎたが、いつ避難所ができるか不安、東海東南海地震が起きたとき避難するところがない。一日も早く整備してほしい。

柚木地区に  
避難所を



党愛西市子育て対策委員長  
**河合かつぺい**



日比野駅踏切



オークワ北東の踏切

## 河合かつぺいの提案

**通行者の安全のため、踏切幅を**

- 1、日比野駅の踏切は狭い。安全のために拡幅する。
- 2、オークワ東の踏切は、オークワができて交通量が増えました。踏切の拡幅するよう市に求めます。

踏切を広げてください

日比野駅の踏切は狭い。通勤・通学者は車が来ると通れません。

また、オークワ東の踏切はさらに狭い。

踏切を拡幅し、歩道をつくらせていただきたい。

柚木町 N

日比野駅、オークワ東の踏切の拡幅を  
狭くて「困っています」